

ろうれんピックルール説明（シャフルボード）

先端が二股になって細い棒（キュー）で円盤を押し出すようにシュートし、得点を競うビリヤードのような知的な陣取りゲームです。

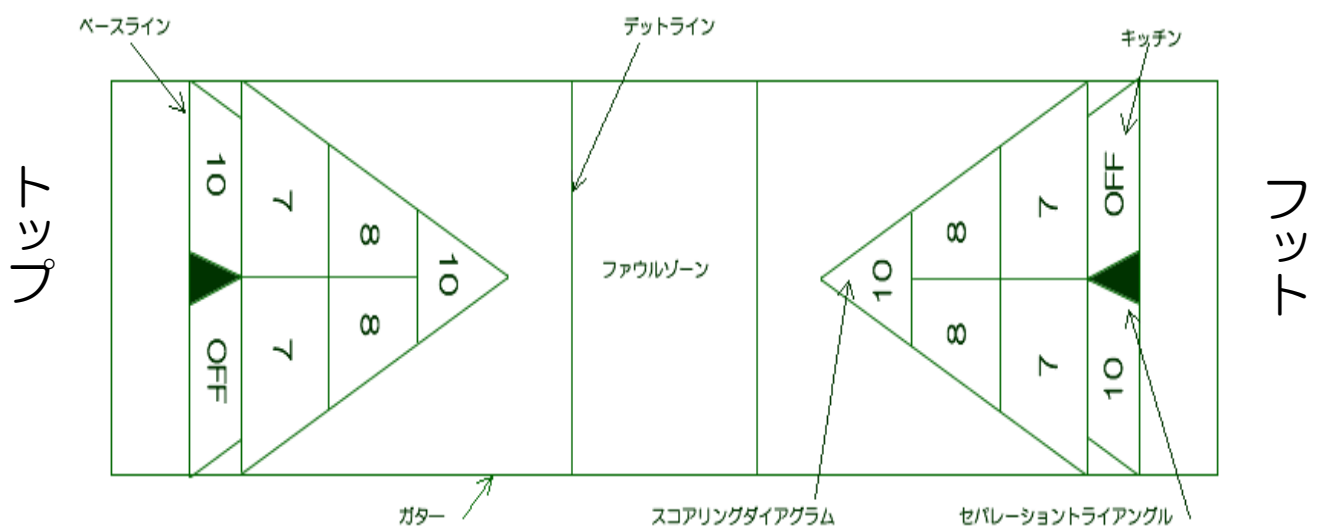


1 用具

①コート

ダイアグラムの中の点数は前から10点、8点、7点そしてマイナス10点となる。

少しでも線に触れているディスクは、無得点となり、三角形のエリア内に完全に入っているディスクだけが得点になる。



注※上図では-10区域が上の図面では「10▲OFF」となっていますが、ろうれんピックのコートは「-10▲-10」となっています。

得点はどちらもマイナス10点となります。

【コートの名称】

・セパレーショントライアングル

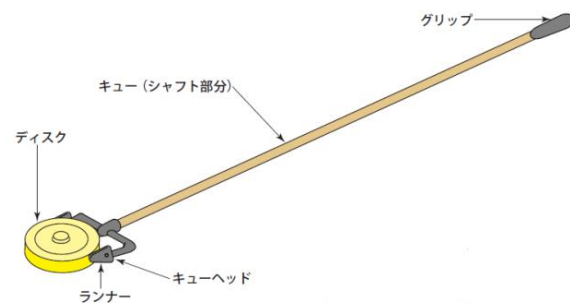
-10区域がシュートを開始する位置になります。その区域内の中央に細長い三角形のマークがあり、セパレーショントライアングルと呼ばれています。これは、シュートを制限するマークで、ラインではありません。

- デッドディスク

デッドラインに到達しなかったディスクやベースラインをはみ出したディスクのことで、コート上から取り除きます。少しでもラインに触れているディスクは、デッドディスクではありません。

- 「キュー」 と 「ディスク」

シュートする際は、キューヘッドとディスクがくっついた状態でシュートします。そうしないと、キューヘッドが破損してしまいます。また、ディスクを並べるなど動かす時はキューヘッドに近いシャフト部分に手を持ち替え、グリップの先でディスクを動かします。



2 シュートの方法

グリップ 人差し指、中指、親指で軽く握る。

ステップ ツーステップが基本だが、ワンステップでも構わない。
図のようにフォロースルーの最後には、手首を上げるようにする。このテクニックによってキューがねじれるのを防ぎ、コントロールがよくなる。

3 ろうれんピック試合方法

ダブルス (2 人対 2 人)

予選、本選ともに 1 試合 2 フレームとする。

● 1 フレームとは (ダブルスの場合)・・・

(コートの片側をトップ、反対側をフットと言う。)

パートナー 2 人がトップとフットに分かれて、同じカラーのディスクで、夫々の相手と競技し、パートナー同士の得点をフレーム毎加算し、1 フレームとなる。



予選（リーグ戦）

- ①グループに分かれ、対戦表に従って指定のレーンで試合を行う。
- ②1 試合 2 フレームとする。
各グループの 1 位が本選に進む。
※参加チーム数によりグループ数に変更になることがあります。

本選（トーナメント戦）

- ①予選グループ各組 1 位により 1 位、2 位を競う。
- ②準決勝で負けたチームは 3 位決定戦を行う。
- ③1 試合 2 フレームとする。

4 競技方法（ダブルス）

- ①黄色のディスクを－10の右エリアに、黒色のディスクを－10の左エリアに4枚ずつ並べる。
- ②同じチームの2人の選手はトップとフットに分かれて位置する。
- ③最初にトップコートから行うチームの代表者が、ジャンケンで先攻か後攻を決める。先攻が黄色ディスク、後攻は黒色のディスクを使用する。
- ④黄色が先攻で、交互にそれぞれ4枚を10メートル先のダイアグラムに向け交互にシュートする。
スタートエリア内ならシュートの度に、ディスクを目標に向けて最適な位置に動かすことができる。
それぞれ4ディスクを打った時点で終了、得点計算を行う。
- ⑤次に、反対側のパートナー同士が、同じようにゲームを続けます。イエローチームが2回続けて先攻となります。再び8枚のディスクがシュートされると、ダブルスの1フレームが終了します。次に、ブラックチームが、2回続けて先攻になります。
- ⑥再びそれぞれ4枚のディスクを打った時点で終了、これで1フレームが完了する。
- ⑦次に2フレーム目となり、先攻と後攻が交代する。
※チームは試合が終了するまで1フレーム目と同じ色を使用する。
黒色のディスクチームが先攻（右エリアにディスクを置く）となり、黄色のディスクチーム（左エリアにディスクを置く）は後攻となる。
2フレーム終了で1ゲームが終了となる。

戦 略



どうしても得点エリアに入れることを考えてしまいますが、相手のディスクに押し出され、0点になったり、マイナス10点に追いやられてしまいますので、相手に邪魔されない防御のディスクを置くなどといった戦略が必要になります。

審判記録用得点表（参考例）

| フレーム チーム名 | 1フレーム | | 2フレーム | | 得点計 (A) | 勝ち点 (B) |
|--------------|-------|------|-------|----|------------|------------|
| いごっそう | 5 | | 25 | | 30 | 3 |
| | ①15 | ②-10 | ①18 | ②7 | | |
| はちきん | 18 | | 8 | | 26 | 0 |
| | ①8 | ②10 | ①0 | ②8 | | |

| A 勝ち点 | |
|----------|----------|
| B 1人目の得点 | C 2人目の得点 |

得点計がいごっそう30点、はちきん26点のため、いごっそうが勝ち。